

e・エントリー SLタイプ 取付ガイド

e・エントリー SLタイプ（電池錠）及びアプリケーションソフトウェアは（株）ユーシン・ショウワの「SADIOT LOCK」を使用しています。※アプリについては（株）ユーシン・ショウワとの契約に基づき利用して頂くこととなりますので、同社の利用規約を確認・同意の上、ご利用ください。※アプリの利用料は無料ですが、ダウンロード等にかかるデータ通信料はご負担いただきます。電池錠、リモコンキー（オプション品含む）の動作やアプリに関する問合せは下記をご覧ください。お問い合わせ先



QRコードが読み取れない場合
<https://www.u-shin-showa.co.jp/products/sadiotlock/form/>

各機器の取り扱いについては、付属のSADIOT LOCK 取扱説明書をお読みください。

本書では、本商品の取り付けについて説明しています。

本書及び同梱されているスタートアップガイド、取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

HW2276

設置上の注意事項

次の場所での設置はしないでください。

- ・湿気が多いところ。
- ・粉じんや腐食性ガス、可燃性ガスなどのかかるおそれがあるところ。
- ・暖房器具のそばなど、熱源に近いところ。
- ・商品仕様より温度が低くなるおそれがあるところ。寒冷地では作動しなくなるおそれがありますので、風除室などを設置してご使用ください。
- ・電子レンジなどの電波的なノイズを出す電化製品の周辺

次の範囲でご使用ください。

- ・使用可能温度範囲：0℃～50℃（結露・凍結なきこと）
- ・使用可能湿度範囲：90%以下
- ・心臓ペースメーカーなど埋込み型医療機器を装着されている方は、埋込み型医療機器の作動に影響を与えるおそれがありますので、本商品に埋込み型医療機器が近づかないようにしてください。詳しくは医療機器メーカー様にご相談ください。

組立・取付上の注意事項

- ・機器の分解・改造および転用は行わないでください。
- ・指定の部品およびオプション以外は使用しないでください。
- ・ねじ止め箇所は、指定してあるねじをすべて確実に締めてください。電動ドライバー、インパクトドライバー、エアドライバーなどは使用しないでください。ねじの締めすぎによる破損や動作不良につながるおそれがあります（組み立て後、ゆるみ、カタツキのおそれ）を確認してください。
- ・組み立て・取り付け完了後、正しく作業が行われたこと、開閉動作や施錠が正常に行うことができること、および使用上の不具合がないか確認してください。
- ・施錠した状態で枠とドア本体間などにすき間が生じていないかご確認ください。すき間がある場合は確実に建て付け調整を実施してください（建て付け・ストライク調整方法は、枠同梱の別冊「施工要領書」をご参照ください）。
- ・引き渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

1. 設置する前に

本商品を設置する前にご確認ください。

- ・開梱時に種類と数量を確認してください（部品袋の内容を確認してください）。
- ・商品に破損や異常がないか確認してください。
- ・開梱後、商品に傷がつかないように保管してください。
- ・万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店様または三協立山株式会社三協アルミ社までご連絡ください

梱包内容

スマートロック 1台	リチウム電池 CR123A 2本	両面テープ マグネット用 1枚	サムターンホルダー M、L※ 各1個
オートロック用マグネット 1個	NFCタグ 1枚	ネジ 3本	リモコンキー 1個

※Lは WF0849 のみ同梱

- ・取付ガイド（本書）：1部
- ・取扱説明書：2部
- ・アプリ利用ガイド：1部
- ・スタートアップガイド：1部

ご準備いただくもの

下記の内容をご準備ください。

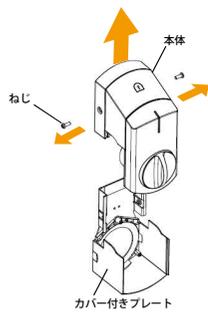
- ・柔らかい布
- ・中性洗剤
- ・プラスドライバー
- ・精密用のプラスドライバー（磁石付き）
- ・スマートフォン（Bluetooth® 対応）

2. 本商品を設置する

事前に錠ケース（別途手配）をドアに取り付けた状態で本商品の取り付けを行ってください。※錠ケースの取り付け詳細はシリンダーに同梱の取付説明書をご覧ください。

本体からカバープレートを取り外す

側面のねじ（2ヶ所）を外して、本体とカバー付きプレートをスライドで外してください。

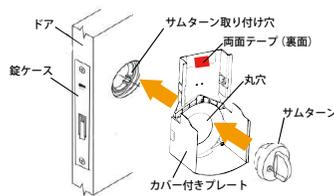


カバー付きプレートを取り付ける

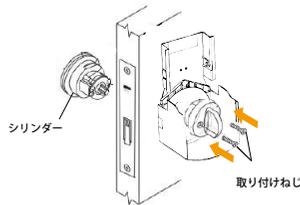
※シリンダー・サムターンの取り付け詳細はシリンダー・サムターンに同梱の取付説明書をご覧ください。

美和ロック錠の場合

- 1 カバー付きプレートの丸穴にサムターン（内鍵）を挿し込んだ状態でドア室内側のサムターン取り付け穴から錠ケースに挿し込み、傾きなきようカバー付きプレートを両面テープで仮固定してください。

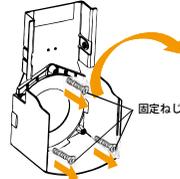


- 2 シリンダー（外鍵）とサムターンをねじで取り付けて、カバー付きプレートをドアに固定してください。

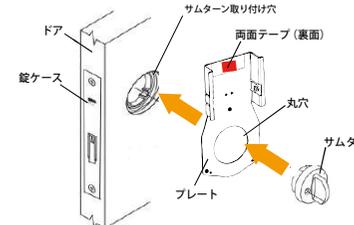


ゴール錠の場合

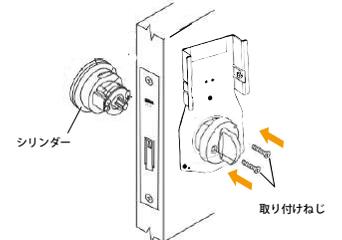
- 1 カバー付きプレートにねじ固定されている樹脂カバーを一旦取り外してください。



- 2 樹脂カバーをはずしたプレートの丸穴にサムターン（内鍵）を挿し込んだ状態でドア室内側のサムターン取り付け穴から錠ケースに挿し込み、傾きなきようプレートを両面テープで仮固定してください。



- 3 シリンダー（外鍵）とサムターンをねじで取り付けて、プレートをドアに固定してください。



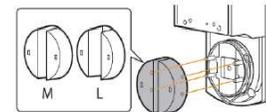
- 4 はずした樹脂カバーを再度ねじで取り付けてください。

サムターンホルダーを取り付ける

- 1 本商品を取り付ける玄関商品によってサムターンホルダーを使い分けます。下表より選択してください。

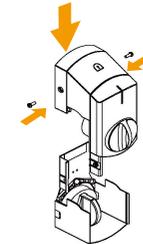
	サムターンホルダー
玄関引戸（引違い戸、袖付き2枚戸）	L
その他玄関商品	M

- 2 選んだサムターンホルダーを本商品の裏面に取り付けてください。



本体を取り付ける

- 1 サムターンホルダーがたて向きになっていることを確認して、プレートに本体をスライド挿入し、側面のねじ（2カ所）で固定してください。



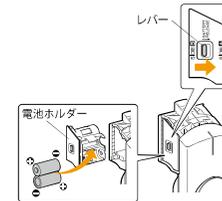
- 2 本商品のつまみを回して、ドアの施錠・解錠ができることを確認してください。

3. 電池を入れる

- 1 本商品の両側を押さえながら電池カバーを上方向にスライドして取り外してください。

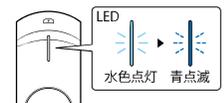


- 2 レバーを矢印方向に動かして電池ホルダーを取り出し、SIDE「A」と書かれている側にCR123の電池を2本入れてください



- ・電池は2本で動作しますが、4本使用することを推奨します。4本使用する場合は、SIDE「B」と書かれている側にも電池を2本入れてください。
- ・充電電池には対応していません。

電池を入れた電池ホルダーと電池カバーを元に戻すと、確認音とともにLEDが水色で点灯します。未登録時はその後青点滅となります。



LEDが点灯しない場合は、電池の入る場所と向きを確認してください。それでも点灯しない場合は新しい電池を入れ直してください。

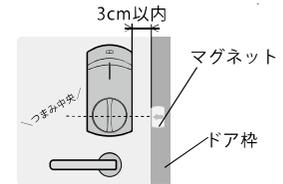
● 取付が完了しました

本商品を2台でお使いになる場合は、2台目も1台目と同様の手順で設置してください。取り付け完了後、電池は一旦外してお客様へお渡しください。※2ロックで利用する場合、下部側は上部と上下方向が反対の取り付けになります。

4. ドア開閉検知用マグネット設置

ドア開閉検知をお使いの場合、同梱のマグネット設置が必要となります。マグネットは下図の通り本商品のつまみの中央に合わせてドア枠に両面テープを使用して設置してください。また本商品と磁石の端と端の距離が3cm以内となるように設置してください。

※マグネットケースの矢印が本商品を向くようにマグネットの配置をしてください。※スライディングドアおよび玄関引戸では、マグネット設置およびオートロック機能（ドア開閉検知、タイマー）はご利用できません。「オートロックを使用しない」でご利用ください。



オートロック機能の注意事項

ドア開閉検知式

- ・玄関引戸、スライディングドアではご使用しないでください。
- ・玄関ドアでご使用の場合、5分以上ドアを開いた状態にしないでください。5分間経過すると、施錠するためにデッドボルトが出てきて開閉の妨げになります。
- ・採風付きドアガードの採風機能はご使用しないでください。採風のためドアを開き、5分間経過すると、施錠するためにデッドボルトが出てきて開閉の妨げになります。
- ・外出時は必ずスマートフォン、リモコンキー、手動用キーを携帯してください。解錠後、ドアの開閉が検知されると自動施錠し、締め出されるおそれがありますのでご注意ください。
- ・外出時は必ず施錠されていることをご確認ください。

タイマー式

- ・玄関引戸、スライディングドアではご使用しないでください。
- ・玄関ドアでご使用の場合、設定時間以上ドアを開いた状態にしないでください。設定時間経過すると、施錠するためにデッドボルトが出てきて開閉の妨げになります。
- ・採風付きドアガードの採風機能はご使用しないでください。採風のためドアを開き、タイマー設定時間経過すると、施錠するためにデッドボルトが出てきて開閉の妨げになります。
- ・外出時は必ずスマートフォン、リモコンキー、手動用キーを携帯してください。解錠後、タイマー設定時間経過すると自動施錠し、締め出されるおそれがありますのでご注意ください。
- ・外出時は必ず施錠されていることをご確認ください。